

ジャンボリー・オン・ジ・インターネット(JOTI)2006

2006/10/22

滋賀連盟大津第15団BS隊 隊長
山本 明夫

こんにちは！ 大津第15団ボーイスカウト隊隊長の山本です。
昨日(10/21)から始まったジャンボリー・オン・ジ・インターネットに参加するにあたって、みなさんがより楽しく、有意義で思い出深い体験ができるために知っておいて欲しいこと、注意して欲しいことを簡単にまとめましたので、最後まで必ず目を通してください。

1. ジャンボリー・オン・ジ・インターネット(Jamboree on the internet)って？

これは、世界中のスカウトがインターネットを通して友情を深め合うという活動で、毎年10月に開催されます。お互いのホームページを訪問しあったり、自分のホームページで活動の成果を自慢したり、電子メールをやり取りして写真を交換したり、チャットしたり、さらにはインターネットを経由して音声で話し合ったりして楽しむというイベントです。

2. そもそもインターネット(Internet)って何？？？

情報のやり取りを実現するためにコンピューターとコンピューターをつないだものをコンピューターネットワークといいます。複数のコンピューターネットワーク同士をつなぎ合わせたものがインターネットです。今回、設備をお借りした滋賀大学教育学部のコンピューターネットワークも、企業のネットワークも、ケーブルテレビのネットワークも、携帯電話のネットワークも、お互いに接続しあって、インターネットを構成しています。もともとはアメリカが核戦争に備えて軍事目的で作ったものですが、いまでは世界中で無数のPCや携帯電話等が接続されたネットワークとなっています。

3. 電子メール(E-mail)

電子メールを送るには、ちょうど郵便ハガキにあて先を書くように、電子メールアドレスを指定します。これによって、インターネットにつながったどのPCに電子メールを送れば良いのかがわかります。今回は、各隊の指導者が指示した電子メールアドレスを使ってください。

あなた(あなたの班)の電子メールアドレス: _____

他の隊のメールアドレスを調べるには、後で説明するウェブを使ってゲストブックから探すと良いでしょう。

注意1: 実名は出さないこと、、、ボーイスカウト以外の人にも公開されています。

悲しいことですが、悪意を持った人が居ないとは限りません。

注意2: 普段使っているメールアドレスは使わない。

4. ネチケット(netiquette)

インターネットで電子メールをやり取りするのに、守らなければならないエチケットがあります。これを「ネチケット」とよびます。ボーイスカウトとして恥ずかしくない態度でJOTIに参加しましょう。特に気をつけなければならないことは、

① ていねいな言葉遣いをする事、、、品の無い表現、相手を傷つけるような乱暴な言葉は厳禁です。

② 自己主張ばかりでなく、相手の話にも耳を傾けること、、、お互いに相手を知ろう、理解しようとする気持ちがかんじんです。

③ 相手の多少のミスは、大目にみてあげる事、、、スペルミスや文法の間違い、漢字の変換ミス等は大目に見てあげましょう。誰だって、完璧な表現は出来ないものです。

5. WWW(ワールドワイドウェブ、通称”ウェブ”)

コンピューターに登録した文書や画像、音声などを、PCにインストールされたブラウザというソフトウェアで参照できるようにしたシステムです。インターネットにつながった世界中のPCにむけて伝えたい情報を公開できるようになります。各文書には、URLと呼ばれるアドレスを指定してたどりつことができます。JOTIで便利なアドレスは、いかのとおりです。

《参考資料》

JOTIって何? というあなたは、、、<http://www.scoutnet.or.jp/joti/>

公式情報や参加報告についてはココ

<http://www.scout.or.jp/j/info/event/jota-joti/index.html>

日本語のゲストブックは、

<http://park15.wakwak.com/%7Ejoti-jota/cgi-bin/aska/aska-2006.cgi>

日本語の画像掲示板は、

http://park15.wakwak.com/%7Ejoti-jota/cgi-bin/sbu2_bbs/sbu2_bbs.cgi

ゲストブックを見て、他の隊のURLや電子メールアドレスを探してみましょう!